

# 読書スタンプラリー

## ～感動に出会う秋～



星置東小学校開放図書館運営委員会  
令和7年9月9日

コスモスが風に揺れ、虫の音も聞こえます。読書にふさわしい季節がやってきました。いつも良い本を借りている皆さんですが、ライブラリーの中には、おもしろい本なのに良さに気づかれず手にとられていない本も、まだまだあります。さまざまな本に親しむ機会として、読書スタンプラリーを企画しました。

### スタンプラリーのルール



- ◆スタンプラリーの期間は、9月16日(火)から11月20日(木)です。
- ◆スタンプラリーカードを、必ず持ってライブラリーにきてください。
- ◆1年生、2年生、ほほえみさんの本は書架(本棚)から出して並べておきますので、そこから選んでください。3年生以上の学年は、書架から本をさがしてみましよう。(表示をよく見てくださいね。)
- ◆スタンプラリーカードの本を借りる時は、一人1冊までです。
- ◆本を借りたその日に返すことはできません。ゆっくり読んでくださいね。
- ◆借りる時に、スタンプがもらえます。スタンプが5つで、すてきなしおりと「もう1冊借りることができるカード」をさしあげます。5冊目の本を読んで、返す時ですよ。



### 《1年生》

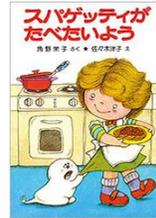
#### 福音館「こどものとも」シリーズ

『はじめてのおつかい』『こすずめのぼうけん』『だるまちゃんどてんぐちゃん』など、ロングセラーがずらり。親子で楽しんでみては？

#### 「小さなおばけ」シリーズ

レストランに住んでいる子どものおばけアッチ。これだけでもう、わくわくしませんか。おすすめの幼年童話です。

こすずめのぼうけん



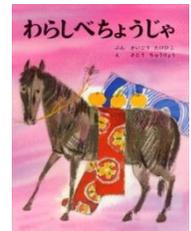
### 《2年生》

#### 『ピーターラビット』シリーズ

てのひらサイズのこのシリーズは、作者ポターの、すばらしい挿し絵と、石井桃子の美しい翻訳が輝きを放っています。いたずらっこのピーター、いとこのベンジャミンバニー、こねこのトム、いろいろな主人公に出会えますよ。

#### 『むかしむかし絵本』シリーズ

長い年月を経て人から人へ伝えられた昔話は、言葉が磨かれ、心にしみていく力があります。『ききみみずきん』『わらしべちようじゃ』どれも、楽しいですよ。



### 《3年生》

#### 『10歳までに読みたい』シリーズ

『坊ちゃん』『ガリバー旅行記』『トム・ソーヤの冒険』など日本や世界の名作を、気軽に読むことができるシリーズです。『ガリバー旅行記』には、こびとの国のほか日本や、ラピュータという空とぶ国にも行ったことが書かれていますよ。

#### 神沢 利子の本

「ぼく、くまの子でよかったなあ」の一言がうれしい『くまの子ウーフ』が、さらに読みやすくなりました。おすすめ!



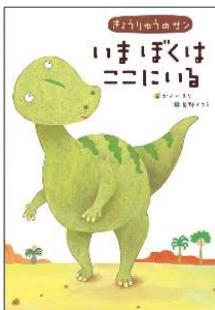
## 《ほほえみさん》

### 『郷土の本コーナー』の本

北海道むかわ町穂別で見つけた、むかわ竜が主人公のおはなし『きょうりゅうのサンいまぼくはここにいる』を読んでみませんか。サンが生きていた大昔の時代と、化石になったサンが発見された今が、時をこえてつながります。読むと、あたたかい気持ちになりますよ。続きの物語もあります。

### レオ・レオニの本

国語の教科書にある『スイミー』の作者レオ・レオニの他の作品は、もう読みましたか。ねずみ、カメレオン、かえる、かたつむり、いろいろな主人公が色彩豊かに描かれています。



## 《5年生》

### 『子どもに語る昔話』シリーズ

お昼の放送でボランティアさんがするおはなしは、このシリーズから選ぶことが多いです。『グリムの昔話』『北欧の昔話』など、不思議でおもしろい世界が広がります。耳で聞いて、おはなしが頭の中で描けるような文章になっており、語り（ストーリーテリング）にぴったりです。

### 岡田 淳の本

こそあどの森に住む少年スキッパーに、ある日、小包が届けられた。不思議な手紙と共に。挿し絵もとても良い『ふしぎな木の木の料理法』読んでください。



## 《4年生》

### かこさとし童話集

かこさとしのいろいろな作品を、作者自身が選び、編んで並べた作品集です。小さい子向けのおはなしもあれば、高学年向けのものもありますので、おもしろそうだなと思った作品から読むことを、この本はおすすめています。かこさとしの楽しくて深い童話が身近になりましたよ。

### 『ブンダバー』シリーズ

突然、古いタンスの中からあらわれた猫のブンダバー。その猫がしゃべるといいますから、さあたいへん！どんなことが、まきおこることやら。ブンダバーとは、ドイツ語で「すばらしい」英語で「ワンダフル」という意味だそうです。読むと、元気がでます。ちなみに作者のお母さんは、『魔女の宅急便』を書いた角野栄子です。



## 《6年生》

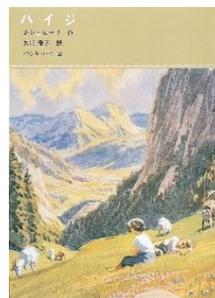
### 福音館古典童話シリーズ

読書上級者を目指して、世界の名作に挑戦してみませんか。アニメにもなった『ハイジ』ですが、原作はさらに、愛と言葉の美しさに胸をうたれます。

『ふしぎの国のアリス』『宝島』お気に入りの見つかる、いいですね。

### 宮沢 賢治の本

宮沢賢治の作品は、さまざまな言語に翻訳され、海外にも紹介されています。『銀河鉄道の夜』『注文の多い料理店』不思議で深い世界と言葉の豊かさを感じてください。



ごく一部の紹介ですが、参考にして、参加してみましよう！5冊すべて読んだ人は、もう1回チャレンジしてもいいです。

